

PRESS RELEASE

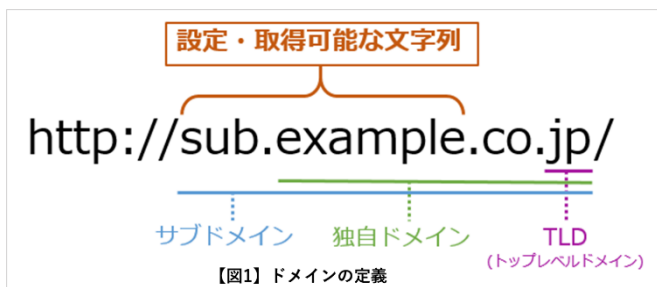
【セキュリティレポート】

2022年上半期フィッシングサイトのドメインを独自に分析、TLD「ci」を大量観測  
～フィッシングサイト URL 数は1月と比較して6月は3倍以上～

情報セキュリティメーカーのデジタルアーツ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:道具 登志夫、以下 デジタルアーツ、証券コード 2326)は、2022年上半期に収集した国内外のフィッシングサイト URL のドメインを集計したレポートを公開したことを発表します。

フィッシングサイトの TLD (トップレベルドメイン) では「cn」が 1 位に急浮上、3 位に「ci」が突如として出現

デジタルアーツでは、日々さまざまな Web サイトについて調査・収集を行っております。今回、デジタルアーツは、2022年上半期(1～6月)に確認した国内外のフィッシングサイト URL のドメインを集計しました(IP アドレス形式の URL は除く)。なお、本レポートで扱うドメインについては、【図1】のように定義しています。デジタルアーツの調査によりますと、2022年上半期のフィッシングサイト URL 総数は、前年同期比で約 1.5 倍も増えているということがわかりました。2022年上半期フィッシングサイトの TLD のシェア(該当年度期間のフィッシングサイト URL 総数を 100%として算出)では、「cn」が最も多く約 23%となりました。「cn」は前年 4 位で約 4%でしたので急増しており、「cn」は上半期全体を通して常に使用され続けていました。前年 1 位の「com」は約 48%から約 21%へとシェアを下げています。3 位には前年はランク圏外だった「ci」が突如として出現しています。



順位	TLD	シェア	順位	TLD	シェア
1	cn	23.11%	11	mw	2.22%
2	com	20.72%	12	vip	1.43%
3	ci	13.62%	13	club	1.37%
4	shop	6.64%	14	net	1.34%
5	top	3.57%	15	tk	1.02%
6	org	3.52%	16	vu	0.67%
7	app	3.20%	17	info	0.64%
8	xyz	2.94%	18	ga	0.57%
9	pw	2.73%	19	dev	0.56%
10	icu	2.69%	20	jp	0.52%

【図2】2022年上半期 フィッシングサイトTLDトップ20

フィッシングサイト URL 数は1月と6月を比較すると約 3.2 倍に

TLD Top20	January	February	March	April	May	June	合計
01. cn	1.40%	1.79%	5.96%	4.96%	2.97%	6.03%	23.11%
02. com	3.31%	4.07%	2.10%	2.74%	4.36%	4.16%	20.72%
03. ci					3.92%	9.71%	13.62%
04. shop	0.45%	0.55%	1.64%	1.46%	1.40%	1.14%	6.64%
05. top	0.14%	0.41%	0.24%	0.20%	2.01%	0.56%	3.57%
06. org	0.65%	0.61%	0.74%	0.73%	0.42%	0.38%	3.52%
07. app	0.36%	0.37%	0.39%	0.43%	0.65%	1.00%	3.20%
08. xyz	0.30%	0.28%	0.62%	0.65%	0.75%	0.34%	2.94%
09. pw				0.01%	2.38%	0.34%	2.73%
10. icu	0.01%	0.12%	1.38%	0.91%	0.21%	0.06%	2.69%
11. mw					2.22%		2.22%
12. vip	0.03%	0.14%	0.15%	0.31%	0.45%	0.35%	1.43%
13. club	0.17%	0.18%	0.14%	0.51%	0.20%	0.16%	1.37%
14. net	0.18%	0.16%	0.20%	0.32%	0.19%	0.27%	1.34%
15. tk	0.06%	0.03%	0.10%	0.15%	0.31%	0.37%	1.02%
16. vu	0.06%	0.05%	0.11%	0.11%	0.23%	0.11%	0.67%
17. info	0.04%	0.03%	0.18%	0.12%	0.19%	0.08%	0.64%
18. ga	0.04%	0.03%	0.07%	0.11%	0.11%	0.21%	0.57%
19. dev	0.02%	0.05%	0.14%	0.13%	0.13%	0.09%	0.56%
20. jp	0.09%	0.10%	0.08%	0.10%	0.08%	0.07%	0.52%
other	1.07%	0.78%	0.78%	1.32%	1.29%	1.70%	6.93%
合計	8.40%	9.75%	15.01%	15.27%	24.44%	27.13%	100.00%

【図3】2022年上半期 フィッシングサイトTLDトップ20 の月別表

2022年上半期フィッシングサイト URL 総数を 100%として、TLD が毎月どれだけ観測されたかを調査しました。最下段は「フィッシングサイト URL」の毎月の合計を表しています。

フィッシングサイト URL 数は1月(約 8%)と6月(約 27%)を比較すると約 3.2 倍と、上半期後半にかけて非常に多く観測されました。特に TLD 「ci」は全体の約 14%ものボリュームを占めているにもかかわらず、独自ドメインは、presse[.]ci、asso[.]ci、md[.]ci のたった 3 つでした。大量にサブドメインを作成してばらまいていた攻撃者がいたため、【図 3】のような数値となりました。

## 見慣れない TLD「ci」の使用と「Public Suffix List」との関連性

「ci」はアフリカのコートジボワール共和国に割り当てられている ccTLD (国別コードトップレベルドメイン) です。「Public Suffix List」は、一般のインターネットユーザーが簡単に登録・取得できないドメイン部分をリストにしたものです。「Public Suffix List」は大きく「ICANN DOMAINS」と「PRIVATE DOMAINS」の 2 つに分かれており、前者はより厳密なチェックを必要とします。例えば「ICANN DOMAINS」には「jp」や「co.jp」など、「PRIVATE DOMAINS」にはクラウドサービス事業者などが利用者に貸し出す独自ドメインなどが記載されています。

「Public Suffix List」の「ICANN DOMAINS」は多くのサービスで利用され、ここに記載されるドメインは特別なものです。しかし、「Public Suffix List」の「ICANN DOMAINS」に 3 つの独自ドメイン (presse[.]ci, asso[.]ci, md[.]ci) が記載されていることがわかりました。つまり、「co.jp」と同様の扱いになっていることとなります。

コートジボワールの NIC (ネットワークインフォメーションセンター) は、2008 年当時これら 3 ドメインを管理しており、「ICANN DOMAINS」に追加された当時は適切であったと考えられます。3 ドメインはその後の 2020 年、アジアの一組織に取得されており、現状においては「Public Suffix List」の「ICANN DOMAINS」に記載されていることは不適切な状態と考えます。フィッシングのために 3 ドメインを狙って取得したのかは定かではありませんが、攻撃者はセキュリティ製品回避の意図などもあったのかもしれない。

攻撃者はさまざまな手法でフィッシングサイトに誘導しようとします。ドメインや URL が短時間で使い捨てにされたりするようなフィッシングサイトにはブラックリストでの捕捉は困難であり、ブラックリストに登録したとしてもあまり意味のないデータとなるでしょう。

### ▶ デジタルアーツの i-FILTER はフィッシングサイトの URL をブロック

デジタルアーツでは日々さまざまな情報をもとにデータの収集を行っています。「i-FILTER」Ver.10 では、フィッシングサイト URL はフィルターデータベースへと迅速に配信され、[フィッシング詐欺]や[迷惑メールリンク]や[違法ソフト・反社会行為]カテゴリにてブロック可能です。またフィルターデータベースに反映されていない URL についても「ホワイト運用」を行うことで、デジタルアーツが安全を確認した URL にのみアクセスを許可し未知のフィッシングサイトや悪性 URL をブロックすることができます。さらに「クレデンシャルプロテクション」機能では、正規のサイトと判別が困難な改ざんサイトに設置されたフィッシングサイトであっても、ユーザーが ID・パスワードを送信しようとした際にこれをブロックすることが可能です。

### ■ セキュリティ対策の新定番「ホワイト運用」

#### 「i-FILTER」 クレデンシャルプロテクション

### ▶ 2022 年上半期フィッシングサイト ドメイン集計のレポートはこちら

以下、弊社コーポレートサイト上にて公開しております。

セキュリティレポート [https://www.daj.jp/security\\_reports/220830\\_1/](https://www.daj.jp/security_reports/220830_1/)

## デジタルアーツ株式会社 概要

Web、メール、ファイルなどのセキュリティソフトウェアの提供を核に事業展開する情報セキュリティメーカーです。

1995 年の創業以来、「より便利な、より快適な、より安全なインターネットライフに貢献していく」を企業理念とし、有害情報の閲覧を制限する Web フィルタリングソフトを開発、以来企業・公共・家庭向けに情報セキュリティ製品を提供しております。

東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエア ウェストタワー14F ▶URL: <https://www.daj.jp/>

<本リリースに関するお問い合わせ>

デジタルアーツ株式会社 広報担当 松岡 TEL : 080-8163-0311 / E-mail : [press@daj.co.jp](mailto:press@daj.co.jp)

※新型コロナウイルス感染症拡大に伴う在宅勤務実施中のため、お電話でのお問い合わせは上記とさせていただきます

※デジタルアーツ、DIGITAL ARTS、i-FILTER、i-FILTER Anti-Virus & Sandbox、i-FILTER@Cloud Anti-Virus & Sandbox、info board、Active Rating System、D-SPA、Anti-Virus & Sandbox for D-SPA、NET FILTER、SP-Cache、White Web、ZBRAIN、クレデンシャルプロテクション、ホワイト運用、m-FILTER、m-FILTER MailFilter、m-FILTER Archive、m-FILTER Anti-Spam、m-FILTER Anti-Virus & Sandbox、m-FILTER@Cloud Anti-Virus & Sandbox、m-FILTER File Scan、Mail Detox、m-FILTER EdgeMTA、EdgeMTA、FinalCode、i-フィルター、DigitalArts@Cloud、Desk@Cloud、Desk、D アラートおよび D コンテンツその他の弊社・弊社製品関連の各種名称・ロゴ・アイコン・デザイン等はデジタルアーツ株式会社の登録商標または商標です。

※ その他、上に記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。